



沖縄の基地も暴力も許しません!

# 「社会保障の解体は許さない!介護保険制度の抜本改善を!!」 STOP! 介護改悪 介護ウェーブ2015推進ニュース -介護の“Big Wave”を広げよう!-

## 秋の介護をよくするアクションウィーク (11月7日~14日)

### 静岡 11/14 「だめだら! 介護いじめ~介護シンポジウム」に65名

静岡県社保協主催の「介護シンポジウム~だめだら! 介護いじめ~」を開催しました。今年4月に介護保険・介護報酬が改定され、介護事業所の事業運営だけでなく、利用者さんにも困難事例が増えている介護現場の様子が報告され、学習を行いました。県内各地の各団体から65名が参加、うち約30名は民医連外の介護事業所からの参加者でした。

講師の大阪社保協福祉・介護オンプスマンの日下部雅喜氏は、国は5年後をめどに次は介護保険から、要介護1・2をはずし、医療・介護共に全高齢者2割負担を進めようとしていること、「新3本の矢」の介護離職ゼロの対象者がわずかに1万5千人程度に見立てた対策となっていることな



どを強調されました。

シンポジストからも、「小規模通所は前年比9.3%の減収で赤字、サービスが毎日必要な要支援の利用者さんの受け入れは収益が少なくきびしい。介護職員養成に行政のバックアップを」。特養ホーム施設長からは、特例入所が認められ適切な支援をして改善したら自立と認定されてしまった。居宅介護支援事業所では、サービス事業所への集中度が80%超えると月50万円の減収になってしまう」など深刻な実態や事例が報告されました。



会場からも活発な質問が出され、市の介護事業所の相談員をしている方からは、どの施設も重度者が増え、労働が大変になっている様子が報告されました。

最後にシンポジスト・講師から「負の連鎖・悪循環を介護事業者には何とかせよと言われてもできない。介護報酬の再改定、行政のバックアップを」、「暗い介護の流れを変えてほしい」、「介護報酬改定の犠牲は、未来への犠牲でもある。改善に向けた取り組みの始まりにしてほしい」などまとめの発言がありました。

(しずおか県社保協ニュース 21期NO.12より)

介護シンポの前に静岡駅地下で介護署名宣伝行動を県連介護福祉委員会として行ったそうですが、残念ながら写真がないそうです…。

## 千葉(続き) 11.11 介護・認知症なんでも電話相談 認知症の人と家族の会、医労連と社保協と合同で実施

経済困難と合わさった深刻な声…  
相次ぐ

千葉県社保協は、昨年に続き「認知症の人と家族の会千葉県支部」にご協力いただき、中央社保協のフリーダイヤルで「介護・認知症なんでも電話相談」を11月11日の「いい介護の日」に実施しました。

NHKのテレビ、ラジオの昼の「首都圏ニュース」で紹介されると2台の電話が鳴り続け、17件の相談が寄せられました。そのうち14件が家族からの相談。経済的な困難を抱えた深刻な相談が目立ちました。認知症の家族の介護の不安や悩みも寄せられました。



60代の男性は、「92歳の母親が特養に入っている。2年前に自分自身が脳梗塞で倒れた。もともと不動産業を営んでいたがうまくいかず、今は家賃48,000円のアパート暮らし。最近歩行も不安定になり、貯金も底をついてきた。

介護・認知症なんでも電話相談  
0120287110



年金は10～20年未満、現段階では受け取れないと社会保険事務所で言われた。消費税が10%になった段階で、かけた年数が10年以上なら年金が受け取れるようになるかも知れないと説明されたが、その間に完全に手持ち金がなくなった時に、つなぎとして使える制度があるのか？入所できる施設はあるのか？と。相談員は「生活保護制度がある」こと生保の範囲で入所できる施設について説明し、「年金制度がどうなるかは政権次第い？」などの話も。男性は「どこの誰に聞いたらよいかわからなかったので電話してよかった」と。地域での日常的な相談窓口が求められています。（千葉県社協通信 2015年11月18日号より）

## 岡山(続き) 11月15日の介護職 研修会でアクションしました →

## 福岡・佐賀(続報) 各地で介護 アクションの取り組み！！

佐賀県医療生協は8名の参加で、佐賀駅前と西友周辺と唐津の事業所周辺で署名を行い、一時間程度で100筆程度を集めました。



くるめ医療生協では、西鉄久留米駅東口にて署名・宣伝行動に取り組み、理事・組合員6名と職員4名が参加し、1時間程で140筆の署名を集めました。

11日の「介護の日」には、福岡県社協と「介護・認知症なんでも無料電話相談」を開催し、県連からは6名のケアマネジャーが対応にあたりました。8月から利用料が1割から2割へ引き上がった方からは、「**夫が施設利用であり、負担が増えたことで生活が厳しくなった**」と妻からの相談なども含め、この日は31件の切実な相談がありました。

親仁会では介護の日を前に6日、ゆめタウン大牟田にて介護の日宣伝行動を実施しました。行動には過去最大規模の32名が参加し、約1時間で247筆の署名を集めました。（「介護ウェブニュース 第41期NO.9」より）



## 石川(続き) 介護保険法令遵守研修会で100人でアクション！

10月13日京都市民連松田氏をお招きし、「介護保険法令遵守研修会」を開催しました。「誰のため、何のために私た

ちは存在しているか！だからこそ一番の基盤となる法令遵守が重要と感じた」との感想が聞かれ、とても充実した研修となりました。

石川市民連の介護事業所から約100名の参加で、研修終了後に会場で



「いい介護がしたい！」「介護報酬改悪反対！」と訴えました。（石川勤医協 馬場）



★お知らせ★ 12月12日(土) 21:00～21:58 NHKスペシャルで介護問題が取りあげられ、「私たちのこれから #介護危機(仮)」が放送されます。

石川のやすらぎ福祉会の特養なんぶやすらぎホームの入居者家族が取材協力をされています。ぜひご覧下さい。

お問い合わせは、「介護ウェブ推進本部」事務局：吉澤・謙佐(すさ)  
☎03-5842-6451 / fax03-5842-6460 E-mail: [min-kaigo@min-iren.gr.jp](mailto:min-kaigo@min-iren.gr.jp)